ト氏、一行臨席シ左記ノ如キ祝辭ヲ述ベタ（鮎澤巖氏通譯）

祝辭

本日ハ諸君ノ御招待ヲ忝ウシタコトヲ感謝スル
私ハ世界ノ八大產業國ノ一デアル日本ノ對ニ國際勞働局ノ挨拶ヲ齎スベク來朝シタ。デアルガ計ラズモ日本ノ勞働者諸君ニ挨拶ヲ交ハス機會ヲ得タコトハ欣懷トスル處デアル、日本ノ經濟並ニ產業界ノ素晴ラシイ發達ヲ此短期間ニ見セテ下サッタコトヲ厚ク感謝スルト共ニ僅カ十數日間ノ滯在デハ充分調査ノ目的ヲ達スルコトハ困難デアルコトヲ知ッタ、日本ノ產業事情ニ關シテハ日本ノ皆サン自身ガ發表セネバナラヌト、人口問題、農村問題、貿易問題等幾多ノ困難ナル問題ニ當面シテ居ルヨウデアルガ最近著シクコレラノ問題ガ進捗シ今ヤ日本ハ世界ノ重大國デアリ係ニ產業ノ進歩ハ各國ノ奮闘デアル私ハ其ノ效果ニ業ト信頼ヲ持ッテ居ル。更ニ此經濟的講演ハ市會問題ト併進シ

テ自身ノ手ニヨッテ解決シ得ルデアロウ事ヲ確信スル。

右祝辭ニ對シ坂本委員長ヨリ左記ノ答辭アリ

答辭

御多忙中ニモ不拘我總聯合大會ニ御臨席下サッタノミナラズ有益ナル御言葉ヲ賜ツタコトヲ深ク感謝スル

日本デハオ客ニ御馳走スル時ニ拙イモノデスガト云ウ習慣ガアリマスガ、ドウゾ拙イモノモ良イモノモ總ベテヲ見テ頂キタイソレガ最モ重要デアリマス、今ヤ重大ナル時機ニ當面シテ居マスガ只ニ國際勞働局ノ御努力ノミナラズ日本ニ對シテモ御協力願ヒタイ　代議員ヲ代表シテ一言御答禮申上ゲマス

一三、宣言發表

朗讀者　高山久藏

別册報告書ノ宣言ヲ發表シ滿場一致可決ス